

◇近年の研修会の開催状況

年度	内容
R7	第1回 講演「食事を安全に美味しく食べること-摂食・嚥下機能、姿勢-」 事例提供「嚥下調整食学会分類 2021 の共通理解、情報連携について」・情報交換 第2回 事例提供「地域での摂食嚥下障害がある方への支援・関わり方」 事例提供「施設での嚥下調整食学会コード 2 の見直しについて」 情報交換
6	講演「日本人の食事摂取基準(2025年版)の改訂ポイント」 情報交換(会場参加者のみ)
5	講演「給食 BCP の導入について」 体験型講座「災害をシュミレーションしたワークショップ」
2	情報提供「提供食事形態の見直しと厨房業務の改善について」 講演「地域を活性化させる連携について」
H30	情報提供「介護報酬改定について～施設でもできる嚥下調整食と学会分類の活用～」 講演「嚥下調整食分類について～病院、施設、在宅の連携を図るために～介護報酬改定について」

◇調査研究(協働事業)

年度	内容
R7	日本摂食嚥下リハビリテーション学会嚥下調整食分類 2021に基づく施設別食形態早見表更新
H29～30	日本摂食嚥下リハビリテーション学会嚥下調整食分類 2013に基づく施設別食形態早見表更新準備・更新
H28	管内災害時栄養・食生活支援活動に係る取組の検討
H21～27	施設別食形態早見表検討・作成・更新
H16～18	三重中京大学大学祭での啓発事業活動
H12～15	松阪管内献立集、マッピーファミリー風土・フード献立集作成